

夢の実現へリニア中央新幹線 43  
市民とともにリニアのまちづくり<sup>12</sup>  
パブリックコメントの結果と最近の取り組み

「リニア中央新幹線」計画について、シリーズでお伝えしています。

今月は、リニアのまちづくりビジョン(案)に対するパブリックコメントの結果と、岐阜県の取り組みとして6月28日に開催されたリニア中央新幹線建設促進岐阜県期成同盟会の平成25年度総会の開催状況についてお伝えします。

問 リニア推進課 (☎内線323)

パブリックコメントの結果

「リニアのまちづくりビジョン(案)」について、6月3日から21日まで市民の皆さんからご意見を募集したところ、9人の方から延べ30件が寄せられました。

いただいたご意見に対する市の考え方は8月6日(火)から市ホームページ、その他、リニア推進課、総合事務所、地域事務所、にぎわいプラザ1階サービスコーナー、市立図書館でご覧いただけます。(市ホームページ以外は9月5日(木)まで)

また、お寄せいただいたご意見は、本ビジョンや今後の事業推進を図るうえでの参考とさせていただきます。

貴重なご意見ありがとうございます。また、貴重なご意見ありがとうございます。

第6回リニアのまちづくり

ビジョン策定委員会開催

とき 8月2日(金) 14時～

ところ 健康福祉会館

4階多目的ホール

内容 まちづくりビジョン(最終案)について

※傍聴を希望される方は13時30分～13時50分の間に会場入口にて受付をお願いします。

(定員20人程度・先着順)

市リニア推進坂本事務所開設

現在、JR東海により環境影響評価に関する調査が進められており、その調査結果が準備書として今年秋以降に公表される見込みです。

そこで、関係地域の皆さんとより緊密な連絡調整を図りながらリニアを活用したまちづくりを推進していくため、市リニア中央新幹線推進局の出先機関として「リニア推進坂本

事務所」を8月1日付けで坂本事務所施設内に開設します。

事務所には、リニア中央新幹線推進局の職員が常駐し、市民の皆さんからのリニア中央新幹線事業などに関する相談や問い合わせなどに対応していきます。

リニア中央新幹線建設促進  
岐阜県期成同盟会平成25年度総会

リニア中央新幹線建設促進岐阜県期成同盟会(会長 古田肇岐阜県知事)の平成25年度定期総会が、6月28日に東美濃ふれあいセンター歌舞伎ホールにおいて開催され、関係者約450人が出席されました。



挨拶をする青山市長

同盟会副会長である青山市長の「リニア岐阜県駅の設置候補地として、身を引き締めて、岐阜県をはじめ関係する皆様の声を真摯に受け止め、県下全体の発展につながるよう努め

ていく」という開会の言葉で始まり、会長である古田知事のあいさつに続いて古屋圭司国土強靱化担当大臣をはじめ来賓の方々が祝辞を述べられました。

総会では、平成25年度事業計画などの議案審議の他、「ルート」の絞り込みにあたっては、環境保全等に配慮するとともに沿線自治体の意向を十分反映すること、「県内駅及び在来線既存駅(美乃坂本駅)については、地域の意見を聞き、適切な役割分担により整備すること」「騒音対策をはじめ、具体的な環境対策にあたっては、沿線自治体等の意向に配慮すること」などを求める9項目の決議が採択されました。

総会後、立教大学観光学部兼任講師・観光地域づくりプラットフォーム推進機構会長の清水慎一氏が講師にお招きし「リニア中央新幹線を活かしたまちづくり」をテーマに講演会が開催されました。

講演では九州新幹線開業効果を観光振興に活かした鹿児島県の事例などを挙げ、観光活性化に向け、地域の魅力を磨き、周辺地域と連携して首都圏などへ情報発信していくことや、個性ある駅舎及び駅前広場整備と観光客の受け入れ体制整備をセットで考え、市街地や観光地への回遊を誘導することの重要性などについてお話がありました。